

ご意見・ご質問への回答一覧表【高齢者ミーティング】

〔日 時〕平成30年2月16日
13:30～15:10

〔場 所〕庁舎4階 大会議室
〔参加人数〕20名

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)	担当課 (連絡先)
1	地区の老人会役員のなり手がおらず、休会の恐れもあるため、対策等の指導を願いたい。	検討中 役員の方々の負担が過重とならないよう、会員同士協力しながら活動していただければと考えます。老人クラブの活性化対策として、他市町村の魅力ある老人クラブの活動事例があればお示ししたいと考えています。	長寿介護課 (089-964-4408)
2	以前は老人手帳が交付されていたが、現在は交付されていないのか。	その他 高齢者手帳については、主には身分証明書の代替を目的として、平成16年度まで県が発行し、市を通して高齢者の方々に交付していましたが、現在はマイナンバーカード等が普及しているため、交付されていません。	長寿介護課 (089-964-4408)
3	地区活動補助金と地区敬老会事業への助成について、厳しい財政状況の下、廃止される恐れがあると聞いたが、両制度を継続してほしい。	対応済 老人クラブの活動に対する補助金、地区敬老会の実施に対する補助金ともに、平成30年度予算においては前年度と同じ内容で予算計上しています。今後につきましては、活動内容を鑑みながら検討してまいります。	長寿介護課 (089-964-4408)
4	市が複数の法人と福祉避難所の協定を結んだと新聞で見た。要介護者を公民館に避難させることは難しいので、取組を進めてもらいたい。	対応済 福祉避難所の設置運営協定を平成30年2月15日に市内の社会福祉施設17か所と締結しました。3月には県の特別支援学校2か所と協定を行い、市の施設2か所を合わせ、平成29年度内に21か所、最大で505人分の福祉避難所が確保できる見込みです。今後も施設との十分な打ち合わせを行い、実地訓練を含め、実効性を持てるように進めていきたいと考えています。	社会福祉課 (089-964-4406)
5	運転免許証の返納者が今後は増加すると思われるが、現在の交通機関では移動が難しくなるため、対策を検討してほしい。	その他 高齢者等の移動手段の確保については、本市に限らず全国的な課題となっています。現在、国において、高齢者の移動手段の確保に関する検討が進められていますので、この結果を注視するとともに、今後は福祉部局とも連携しながら、バス、鉄道、タクシーなど既存の公共交通機関はもちろん、地域での助け合いも含め、総合的な観点から検討してまいりたいと考えています。	都市整備課 (089-964-4412)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
6	県道327号線の歩道設置について、県に陳情しているが、市からも後押しをしてほしい。	その他	県道327号線(湯谷口川内線)の三軒屋地区については自動車や歩行者等の交通量が少なく、歩道設置基準を満たさないため事業化は難しい状況にあります。引き続き、粘り強く要望していきたいと思っております。	建設課 (089-964-4472)
7	デマンドタクシーの導入について、検討してほしい。	対応困難	デマンドタクシーを走らせる場合は、現在定期運行しているバスが無くなった場合などを想定しています。市としましては、バス等で乗り合せて移動していただくことを基本に考えていますので、運行時間が限られてはいますが、できる限り公共交通機関等を利用していただきたいと思います。	都市整備課 (089-964-4412)
8	免許返納者に対する支援策を、一時的ではなく、長期的に実施してほしい。	対応困難	運転免許自主返納サポート事業は、運転免許証を自主返納するきっかけづくりとして事業を行っているため、長期的な実施は考えていません。 なお、金融機関や交通機関等の支援事業所において様々な特典を受けることができますので、愛媛県警察又は東温市のホームページで確認していただき、積極的に利用してください。	危機管理課 (089-964-4483)
9	見奈良駅から市役所へ向かう際に、市民が県道193号線をスムーズに横断できるよう、市役所東側に横断歩道を設置して欲しい。	対応困難	横断歩道の設置については警察が判断することとなりますが、設置の基本的な考え方として、学童の多い場所、地方部では横断歩行者数が1時間当たり100人以上の箇所、間隔は300メートル以上が望ましいとされています。 見奈良駅から市役所へ来られる場合、県道193号線の市役所東側に横断歩道があれば最短距離で到着できますが、スーパーともちかから市役所西側の交差点まで約350メートルの間には既に横断歩道が3か所設置されており、県道を通る車両の円滑な通行を考慮すると、新たな横断歩道の設置は困難というのが警察の見解です。	危機管理課 (089-964-4483) 建設課 (089-964-4472)
10	松山刑務所前交差点の歩行者用信号は、東西方向の点滅時間が4秒間しかなく、高齢者が渡り切れないため、時間を調整してほしい。	対応可 (今年度)	刑務所前の歩行者用信号の点滅について、現地の状況を把握した上で松山南警察署へ申し入れを行ったところ、交差点改良工事を行っている途中であるので、工事が終わ次第、現地を確認して適切に対応すると回答をいただいておりますので、もうしばらくお待ちください。	危機管理課 (089-964-4483)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
11	旧重信町役場前交差点について、南北方向に赤字で優先道路の表示があるが、認識不足の車両が多いため、文字表記等を導入してほしい。	検討中	<p>旧重信町役場前交差点については、南北方向の道路を優先道路として、また、東西方向から交差点に進入する車両を一時停止という規制を行っています。</p> <p>ただし、交差点がS字にカーブしており、複雑な交差点となっていることから、今後、警察とも協議を行い、分かり易い文字表記や看板、誘導の矢印の路面表示等について検討していきたいと考えています。</p>	危機管理課 (089-964-4483)
12	愛大病院北口交差点について、道路標識だけでは分かりづらいため、文字表記等を導入してほしい。	対応困難	<p>愛媛大学北口の交差点について、愛媛大学医学部側は私有地で、安全対策として、道路への出口に「止まれ」という大きな表示をしていただいておりますが、この交差点における道路の優先については、警察において判断・規制しているものです。</p> <p>県道から愛媛大学医学部へ向かう道路が優先道路となっており、東西の道路については一時停止の規制をかけて、標識の設置や路面標示を行っています。</p> <p>なお、市としてもできる限り事故防止の対策を行っていきたくと考えています。</p>	危機管理課 (089-964-4483)
13	横断歩道を自転車に乗って渡る中学生、高校生が多いため、学校において指導の徹底をしてほしい。	対応済	<p>市内の小中学校では交通安全教室の実施や、指導により、交通安全に取り組んでいます。市教育委員会でも各小中学校へ交通安全の徹底について指導を行っていますが、今後も自転車の安全な乗り方や交通ルールやマナーを守るよう交通安全教育の推進に努めてまいります。</p>	学校教育課 (089-964-4420)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
14	交差点のミラーや道路の街灯設置要望に迅速に対応できるよう、予算措置をしてほしい。	対応済	平成29年度のカーブミラー関係の予算については修繕予算450万円(32箇所実施済)と新設予算360万円(31箇所実施済)で実施しています。予算額については、区長さんからの要望箇所及び随時要望される箇所を過去の実績から予算化を図っており、予算不足で次年度に持ち越す場合もありますが、現地の状況を確認し、緊急性の高い箇所については、優先して対応していますので、ご理解・ご協力をお願いします。	建設課 (089-964-4472)
		対応済	歩行者等の防犯対策として設置している防犯灯については、各区において整備していただき、その経費の一部を補助しています。 補助金を予算化するために、10月頃に区長さんを通じて要望を取りまとめ予算要求を行っており、これまでは地元の要望どおりに予算が確保できています。 緊急な場合を除き事前に計画を出していただく必要がありますので、要望がある場合は地元の区長さんにご相談ください。	危機管理課 (089-964-4483)
15	東温市の活性化のために最も力を入れている事業は何か。	その他	東温市の活性化のために、「市民の声を大切にするまちづくり」・「健康日本一のまちづくり」・「災害に強い安全安心のまちづくり」・「持続可能な子育て支援や障がい者福祉・高齢者福祉の充実したまちづくり」の4つの政策を市政運営の柱として推進しています。 また、まちの活力を維持していくため、働く場所を作る一環として、スマートインターチェンジの整備を計画しています。これに併せて工業団地を整備し、企業を誘致し、市民の皆さまの働く場所を確保していきたいと思っています。 国勢調査の結果では、東温市外への通勤・通学より、東温市外から東温市に通勤・通学している人の方が多いという結果が出ています。今後もこうした傾向が続けていくことができれば、活性化につながっていくと考えています。	企画財政課 (089-964-4401)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
16	夏休みのラジオ体操に小学生が積極的に参加しないが、ラジオ体操は廃止されたのか。	対応済	ラジオ体操は生活のリズムを作るうえで大切なものだと考えています。しかしながら、生活習慣の違いや保護者の考え方も多様になってきており、また、昨今の社会情勢の悪化により、実施場所や道中における事件事故への遭遇が危惧されることから、実施を取りやめた地域もあり、各学校では、それぞれの地域の実態に応じて実施しています。	学校教育課 (089-964-4420)
17	さくらの湯や坊っちゃん劇場について、もっとPRすれば、観光客増加に繋がるのではないかと。	対応済	毎年、市長をトップとした「キャラバン隊」を結成し、年2回、県外において観光PRキャラバンを実施しています。その際に「さくらの湯」や「坊っちゃん劇場」などを含め、東温市のPRを行っており、誘客促進を図っています。 また、県内及び県外(特に協定を締結している市)でのイベント等に参加し、東温市のPRを積極的に行っています。 さらに広域観光連携推進協議会(松山市・東温市・砥部町)での誘客促進事業も実施しています。 今後も東温市のPRを積極的に行い、更なる認知度向上、交流人口の拡大に努めます。	産業創出課 (089-964-4414)
18	県道193号線の浮気洲神社前交差点及び隻手薬師前交差点、県道209号線の北吉井ポンプ場北側交差点において、それぞれ横断歩道を設置して欲しい。	対応困難	浮気洲神社前と、隻手薬師前への横断歩道設置について、松山南警察署に問い合わせたところ、どちらも西方・東方いずれにも100～150メートル以内に横断歩道が設置されているため、新設は困難と思われる、要望箇所が必要であれば既設の横断歩道を移設して対応することとなるという回答をいただいています。 南吉井ポンプ場先については、横断歩道は原則として歩行者が渡る場所ですが、現状として高校生が自転車で横断しているケースがほとんどではないかと思えます。 自転車通学の高校生のための横断歩道というのは、設置は困難と思いますが、なお、警察にも相談してみたいと思えます。	危機管理課 (089-964-4483)
19	県道193号線を、制限速度40キロに変更できないか。	検討中	市役所前の県道193号線の速度制限について、松山南警察署に確認を行ったところ、交通量や交通事故の発生状況等を勘案し、検討していきたいという回答をいただいています。	危機管理課 (089-964-4483)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
20	川内ふれあい広場について、木の伐採により、木陰が無くなった。木陰に代わる休憩スペース等を設置できないか。	検討中	川内ふれあい広場は河川区域内にあることから、工作物を設置するには、河川管理者である県の許可が必要であるため、今後有効な対応方法等があるか検討いたします。	長寿介護課 (089-964-4408)
21	市から各老人クラブへの補助金について、用途が制限されているが、飲食代や備品の購入費用などに活用できるよう見直してほしい。	対応済	団体への補助につきましては、東温市補助金等交付規則及び東温市各種補助金等交付・適用基準に基づき対応させていただいています。具体的には、団体の活動に必要な経費で、社会通念上、認められる範囲内といたします。	長寿介護課 (089-964-4408)
22	東温市総合公園の芝生広場は、グラウンドゴルフの練習場での使用に制約があるため、芝の整備や利用方法等について検討してほしい。	対応困難	グラウンドゴルフの練習場として整備することは考えていませんが、現在も、芝生広場はグラウンドゴルフに使用されています。時間的には、遠足等と重なっていない日の数時間などで使っていただくことにはなりますが、今後も使っていただければと思います。 詳細な利用方法等については、都市整備課公園係までご相談していただければと思います。	都市整備課 (089-964-4412)

※タウンミーティングでのご意見等のうち、特定の個人または団体等の誹謗、中傷、営利に関わる内容や市政に関係のない内容については、掲載しておりません。